

評価結果概要表

【事業所概要（事業所記入）】

| | |
|---------|--------------------|
| 事業所番号 | 3870500414 |
| 法人名 | 新居浜医療生活協同組合 |
| 事業所名 | グループホーム香り草 |
| 所在地 | 愛媛県新居浜市新田町2丁目8番24号 |
| 自己評価作成日 | 平成21年11月19日 |

事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（このURLをクリック）

| | |
|----------|--|
| 基本情報リンク先 | |
|----------|--|

【評価機関概要（評価機関記入）】

| | |
|-------|---------------------------|
| 評価機関名 | 特定非営利活動法人JMACS |
| 所在地 | 愛媛県松山市千舟町6丁目1番地3 チフネビル501 |
| 訪問調査日 | 平成21年12月11日 |

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

地域の方々との交流を深め、家庭的な雰囲気作りと安心感のある暮らしの支援をしています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

昨年の外部評価を受けて、地域からの出席者を増やされ「地域の方に事業所をさらに知ってもらえた」と管理者は感じておられた。会議時、勉強会「介護の技教室」をされ、タオル体操の専門の方より教わった。又、緊急時の協力をお願いされたり、事業所の看取り支援について事業所の現況も交えてお話をされた。
地元から入居されている利用者が多く、近所の商店街の方とも散歩時に挨拶やおしゃべり等をされたり、野菜や果物等をいただくようなこともある。自治会に入会されており、地域の掃除や行事時には参加されている利用者もある。事業所の「芋煮会」には、地域の方や知的障害施設の利用者、生協理事等の参加もあり、交流された。

・サービスの成果に関する項目（アウトカム項目） 項目 1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

| 項目 | | 取り組みの成果 該当するものに印 | 項目 | 取り組みの成果 該当する項目に印 |
|----|--|--|----|---|
| 56 | 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目：23,24,25) | 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんど掴んでいない | 63 | 職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (参考項目：9,10,19) |
| 57 | 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目：18,38) | 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない | 64 | 通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目：2,20) |
| 58 | 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目：38) | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない | 65 | 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目：4) |
| 59 | 利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (参考項目：36,37) | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない | 66 | 職員は、活き活きと働いている (参考項目：11,12) |
| 60 | 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目：49) | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない | 67 | 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う |
| 61 | 利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごしている (参考項目：30,31) | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない | 68 | 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う |
| 62 | 利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目：28) | 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらい 3. 利用者の1/3くらい 4. ほとんどいない | | |

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

- .理念に基づく運営
- .安心と信頼に向けた関係づくりと支援
- .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント
- .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議のうえ記入してください。

全ての各自己評価項目について、「実施状況」を記入してください。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含みます。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意味です。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含みます。

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

事業所名 _____
グループホーム香り草

(ユニット名) _____

記入者(管理者) _____

氏名 _____
才川真由美

評価完了日 _____

H21年11月20日

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|-----------------|------|---|---|-------------------------------|
| 理念に基づく運営 | | | | |
| 1 | 1 | 理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている | (自己評価) グループホームに2箇所掲示してあり理念の共有と実践は心がけている。 | |
| | | | (外部評価) 「自分がされていやなことは人にしない」という理念の下、利用者ご家族はもちろん、地域住民に向けても理念の実践に努めておられる。 | |
| 2 | 2 | 事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している | (自己評価) 地域のイベント、行事には積極的に参加している。自治会活動、お祭りなど昔ながらの行事に参加し地域の一員として交流している。 | |
| | | | (外部評価) 地元からの利用者が多く、近所の商店街の方とも散歩時に挨拶やおしゃべり等をされたり、野菜や果物等をいただくようなこともある。事業所は自治会に入会されており、地域の掃除や行事時には参加されている。事業所の「芋煮会」には、地域の方や知的障害施設の利用者とも交流された。 | |
| 3 | | 事業所の力を活かした地域貢献 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて活かしている | (自己評価) 運営推進会などで研修報告や勉強会などを取り入れ地域の人たちとの交流を持っている。 | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|------|------|---|--|--|
| 4 | 3 | <p>運営推進会議を活かした取組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実 際、評価への取り組み状況等について報告 や話し合いを行い、そこでの意見をサービ ス向上に活かしている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>社会情勢により現状問題点や改善策をテーマにして、 看護師さんや栄養士さん、地域の方々など交わって頂 き勉強会や意見交換をしてサービス向上を計ってい る。</p> <p>(外部評価)</p> <p>昨年の外部評価を受けて、会議に地域からの出席者を 増やされており、会議を重ね「地域の方に事業所をさ らに知ってもらえた」と管理者は感じておられた。会 議で勉強会をされたり、タオル体操の専門の方から体 操を教わった。又、地域の方等に緊急時の協力をお願 いされたり、事業所の看取り支援について事業所の経 験等も交えて報告をされた。</p> | <p>会議を通じて参加者との関係を深めたり、会議の開催 時期や議題等の工夫から、さらに参加者からご意見や 感想を引き出していかれてほしい。会議で話し合われ たことについて、ご家族等にも伝えてはどうだろう か。</p> |
| 5 | 4 | <p>市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、 事業所の実情やケアサービスの取組みを積 極的に伝えながら、協力関係を築くよう に取り組んでいる</p> | <p>(自己評価)</p> <p>運営推進会にも参加していただいている。事業所の運 営など、困ったときに相談指導をしてもらっている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>市の担当者に、電話や運営推進会議時に、利用者への 介護や支援について相談されている。</p> | <p></p> |
| 6 | 5 | <p>身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定基準におけ る禁止の対象となる具体的な行為」を正し く理解しており、玄関の施錠を含めて身体 拘束をしないケアに取り組んでいる</p> | <p>(自己評価)</p> <p>身体拘束のマニュアルを掲示して研修勉強会等を通し てスタッフ間で共有している</p> <p>(外部評価)</p> <p>市の実地指導の際「身体拘束に当たること」「当たら ないこと」を教えていただいたことをきっかけに、事 業所で勉強会を行われた。「身体拘束0への誓い」とい うポスターを居間に貼っておられた。</p> | <p></p> |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|------|------|--|--|-------------------------------|
| 7 | | 虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている | (自己評価) 勉強会を持ち各利用者さんの現状の把握とそれによって今後の起こりうる状況を協議、共有して、ワーカー一同身体拘束ゼロと事故防止に努めている。一人ひとりの人格を尊重した対応を心がけている。 | |
| 8 | | 権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している | (自己評価) 権利擁護の制度については勉強会を開き話し合いをしている。 | |
| 9 | | 契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている | (自己評価) 十分な説明を行い納得いただいた時点で契約書を製作している。 | |
| 10 | 6 | 運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている | (自己評価) 苦情処理箱を設置したり、日頃よりコミュニケーションを図るように勤めている。 (外部評価) ご家族の来訪はよくあり、又、誕生会や年1回の「山椒の会」(家族会)では、「他の家族と話ができてよかった」という感想や、職員への感謝の言葉をいただいている。又、苦情等については、事業所から説明をしっかりと行い「どんな小さいことでも、その都度話し合います」と伝えるようにされている。 | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|--------------------------|------|---|---|-------------------------------|
| 11 | 7 | 運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている | (自己評価) | |
| | | | 月1回の運営会の実施、申し送りや気づいたことはノートに書き記し、情報交換をしている。 | |
| | | | (外部評価) | |
| | | | 事業所の月1回「運営会」では、全ての職員が発言する機会が作られており、「湯たんぽを利用してはどうか」というような、ケア等の工夫についての提案やチームケア等についての意見等も出され、話し合われている。 | |
| 12 | | 就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている | (自己評価) | |
| | | | 勤務日程表作成には各職員の希望休を考慮に入れ日々利用者さんの対応に支障のない日程を組む努力をしている。 | |
| 13 | | 職員を育てる取組み 代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている | (自己評価) | |
| | | | 各研修の日程表を掲示して希望する研修や必要と思われる研修は受けられるよう支援している。 | |
| 14 | | 同業者との交流を通じた向上 代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取組みをしている | (自己評価) | |
| | | | 理事会報告を軸に月々定例会を行い関連系列グループが集い発表や意見交換をして交流を図っている。 | |
| 安心と信頼に向けた関係づくりと支援 | | | | |
| 15 | | 初期に築く本人との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている | (自己評価) | |
| | | | 施設の雰囲気や様子がわかるように家族、本人に見学していただき馴染んでもらうようにしている。要望や困っていることを直接お話いただいている。 | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|------|------|---|--|-------------------------------|
| 16 | | <p>初期に築く家族等との信頼関係 サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>人居時に家族さんの今後の希望など遠慮なく語っていただけるよう配慮している。家族さんの考えていること困っていること、入所者さんがどのように過ごしたいかを聞きながら、サービス計画に反映させている</p> | |
| 17 | | <p>初期対応の見極めと支援 サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>必要としている支援を具体化してケアプランを立てそれに基づいた対応をしています。</p> | |
| 18 | | <p>本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>人生の先輩として尊重と尊厳を守り共に対等な人間関係を作るよう心がけている。共に生きるを心情とし介護される側に負い目を感じさせない関係作りを目指している。</p> | |
| 19 | | <p>本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>昼夜を問わずいつでも家族さんが気軽に立ち寄り時間を過ごせるような場所と共に支えあえる関係を配慮している。</p> | |
| 20 | 8 | <p>馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>昔の職場の同僚、教え子さん、昔なじみの友人、隣人、地域の方、ご家族さんが気軽に訪問できるよう支援している。</p> | |
| | | | <p>(外部評価)</p> <p>同法人の通所介護を利用していた際のお友達が会いに来られたり、利用者の教え子がバレンタインには、チョコレートを持って訪ねて来てくれる。職員が同行して馴染みの美容院へ行かれる方もある。</p> | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|----------------------------------|------|--|--|--|
| 21 | | 利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている | (自己評価) 日中はリビングで過ごされる方、自室で休まれる方、思い思いですが馴染みの関係が出来つつあり、アットホームな雰囲気が見られます。一人が歌いだすと手拍子あり、唄ありなど打ち解けた馴染みの関係も見られます。 | |
| 22 | | 関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている | (自己評価) 入所前利用していたサービス機関の行事参加をしたり、退所された家族さんとの関係も続いていて交流が持てている。 | |
| .その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント | | | | |
| 23 | 9 | 思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している | (自己評価) 利用者の個別性を尊重しその人らしい暮らし方が出来るようその人の今までの暮らしや歴史などの把握に努めている。 (外部評価) 利用者から聞いたこと、要望等は、業務日誌に書き留め、休みの職員も必ず目を通すようになっている。事業所では、この一年「利用者が気兼ねなく思いや希望を話してもらえるようなかわり方」に力を入れて取り組まれており、利用者個々の思いの把握に努めておられた。 | ご本人から得た情報を集め、ご本人の求めていることをさらに探り、さらなるご本人主体の生活支援につなげていかれてほしい。 |
| 24 | | これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている | (自己評価) 利用者さんとの何気ない会話の中から今までの生活歴や暮らし方、考え方などを感じ取っている。 | |
| 25 | | 暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている | (自己評価) バイタルチェックを日々行い心身状態や変化の把握に努めている。洗濯たたみや家事動作の自立支援などで持てる力の把握に努めている。 | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|------|------|---|---|-------------------------------|
| 26 | 10 | <p>チームでつくる介護計画とモニタリング 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している</p> | <p>(自己評価)</p> <p>利用者の身心状況の変化を把握して日々出来ることできない事望むこと望まれないことなどをチーム会で現状を検証し共有することで問題点やアイデアを出し合って介護計画に反映させている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>計画の見直しは、長期目標が6ヶ月、短期目標が3ヶ月、モニタリングは、毎月、職員全員で行っておられる。利用者の希望やご家族の要望、主治医、訪問看護職員の意見を聞いて、主任支援専門員のアドバイスを受け、作成されている。</p> | |
| 27 | | <p>個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている</p> | <p>(自己評価)</p> <p>日々状態観察記録を記入してスタッフ間同士の共有を計っている。また問題があれば、介護計画の見直しに生かしている。</p> | |
| 28 | | <p>一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々にも生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる</p> | <p>(自己評価)</p> <p>通院の送迎などの支援を行っている。ショートステイの受け入れをしている。買い物。レクリエーション。</p> | |
| 29 | | <p>地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している</p> | <p>(自己評価)</p> <p>自治会活動などで地域の交流。ボランティアさんの受け入れをしている。家族との交流（お誕生会の招待）生活相談員さんの受け入れ。近隣商店街への散歩、買い物。</p> | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|------|------|---|---|-------------------------------|
| 30 | 11 | かかりつけ医の受診支援 受診は、本人及び家族等の希望を大切に し、納得が得られたかかりつけ医と事業所 の関係を築きながら、適切な医療を受けら れるように支援している | (自己評価) かかりつけ医の選択は本人と家族の意向を第一優先に している。訪問介護ステーション(24時間対応)やか かりつけドクターの往診、受診の利用して納得行く医 療を受けられるよう支援している。 | |
| | | | (外部評価) ご本人やご家族の希望で現在は、ほとんどの利用者が 母体病院にかかっておられ、週2回の往診時に、全利 用者を診てもらっている。持病のある方 は、かかりつけの専門医に診てもらっている。 | |
| 31 | | 看護職との協働 介護職員は、日常の関わりの中でとらえた 情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問 看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が 適切な受診や看護を受けられるように支援 している | (自己評価) 訪問看護師と馴染みの関係ができていて親身に相談支 援していただいている。24時間対応してくださり、緊 急時は安心です。 | |
| | | | (外部評価) | |
| 32 | | 入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療でき るように、また、できるだけ早期に退院でき るように、病院関係者との情報交換や相談 に努めている。または、そうした場合に備 えて病院関係者との関係づくりを行っている。 | (自己評価) 入院時、入院中も家族、スタッフが面会や医療スタッ フとの面談を通して常時情報交換の場をいただしてい ます。 | |
| | | | (外部評価) | |
| 33 | 12 | 重度化や終末期に向けた方針の共有と支 援 重度化した場合や終末期のあり方につい て、早い段階から本人・家族等と話し合 いを行い、事業所でできることを十分に説明 しながら方針を共有し、地域の関係者と共 にチームで支援に取り組んでいる | (自己評価) 重度化や終末期を迎えたときの心身状況の起こり得る 変化などを家族さんと正しい知識の認識を共有し、ス タッフの出来ることや医療機関、地域の関係者との連 携チームなど話あって、ターミナル支援の同意を得た 上で[ターミナルケアにかかる同意書]を頂き共に取り 組んでいる。 | |
| | | | (外部評価) 管理者は、重度化や終末期のあり方については「ご本 人やご家族の希望を最優先に」と考えておられ、利用 者の中には「ここで最期までいたい」と希望されてい る方もいる。昨年、看取りを経験されたことをきっか けに、法人の訪問看護事業所の方を中心に勉強会を開 催されて、職員で知識を深められた。 | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|-------------------------------|------|---|---|---|
| 34 | | 急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている | (自己評価) 訪問看護師の内部研修を受けて実践力を身に付ける努力をしている。 | |
| 35 | 13 | 災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている | (自己評価) 運営会議などで地域の方々と、当ホームの避難経路などを話し合ったり避難通路の整備に努めている。 (外部評価) 年1回、近くにある法人の診療所とともに災害時の訓練をされており、利用者も参加されている。運営推進会議には、委員の方々にアドバイスいただきながら「布団のまま利用者を避難させる方法」についても話し合われた。廊下の棚に防災グッズ(懐中電灯、薬、ラジオ等)が準備されていた。 | 管理者は、近々、事業所独自で避難訓練を実施したいと考えておられた。ホームの庭には、石や木があり、避難時の通路が確保しにくいことについて、運営推進会議時にご意見があり、移動することも検討をされていた。又、緊急連絡網の作成等もすすめ、利用者、職員の安心と安全に向けて取り組みを重ねていかれてほしい。 |
| .その人らしい暮らしを続けるための日々の支援 | | | | |
| 36 | 14 | 一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている | (自己評価) わからないだろうことは質問しない。話し方にも笑顔と安心感を持っていただける様な言葉掛け、表現方法で対応をしている。介護をされているという負い目を感じさせない対応をいつも心がけている。 (外部評価) 事業所の理念に沿い、共用空間で利用者の個人的なことを話さないようにされている。職員は、利用者の思い等を聞く際には、居室でゆっくりお話を聞かれている。 | |
| 37 | | 利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている | (自己評価) 言葉で表せない利用者には、表情やしぐさなどからも思いや希望を汲み取りこちらから言葉の表出をし自己決定を促している。 | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|------|------|--|---|-------------------------------|
| 38 | | 日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している | (自己評価) なるべく利用者の希望に添えるように対応し工夫をしている。 | |
| 39 | | 身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している | (自己評価) 利用者さんの家族さんが毎月出張理髪を担当して下さりご利用者全員心待ちにしている。 | |
| 40 | 15 | 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている | (自己評価) 海老のからむき、煎りこの骨取り、もやしのひげ取り、ごぼうのささがき、鞘豆の鞘取り、白和え作り、など職員の見守りのなかで楽しんでされている。 | |
| | | | (外部評価) 職員は、利用者の食事の様子から、食べる順番や速さを見たり、好み等の把握に努めておられる。ご家族やご近所の方から野菜や果物をいただくことも多く、新鮮なものや旬の野菜をふんだんに使用し、事業所で食事作りをされている。調査訪問時には、目の不自由な利用者に職員が「これは、にんじんを炊いたものですよ」等と案内しながら食事をすすめておられた。「月1回は、全員で調理をする日を作ろう」という目標のもと、誕生会等には、利用者の食べたいものをお聞きして「ケーキ寿司」やお好きな「焼きいも」等を作られた。 | |
| 41 | | 栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている | (自己評価) 刻み食、普通食、ミキサー食、糖尿職、透析食などに対応した食事作りの中でも、栄養バランス、摂取量、水分量を考慮に入れて個別の食事支援に取り組んでいる。 | |
| 42 | | 口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている | (自己評価) ハミガキ支援や、口腔ケア用の手作り綿棒で口腔ケアとマッサージなどで、清潔保持と誤嚥予防をしている。 | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|------|------|--|--|-------------------------------|
| 43 | 16 | 排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている | (自己評価) 個別に排泄の時間帯を探り声掛けトイレ誘導で自立できるように見守りをしている。 (外部評価) 職員は、排泄チェック表や、利用者の行動、様子を見ながら、声かけてトイレに誘導されている。食事前等「私もトイレに行きたいのですが、一緒にどうですか」と誘うこともある。 | |
| 44 | | 便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる | (自己評価) 繊維質食材を多く使った食事作り支援をしている。乳製品やおやつには、野菜ジュースなど水分補給に努めている。今後は無理のない軽い運動を習慣づけたい。 | |
| 45 | 17 | 入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援をしている | (自己評価) 入浴日が決まっているが、体調を考慮しながらここに応じた入浴支援を行っている。 (外部評価) 入浴は、週3回となっているが、希望により毎日入浴される方もある。お一人で入浴される方は、羞恥心に配慮して、職員が外で見守りする場合もある。脱衣所はヒーターで温めて、温度差等にも気を付けておられる。 | |
| 46 | | 安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している | (自己評価) 各自の生活リズムや生活習慣に合わせて、思い思いに自室で休まれたり、リビングで過ごされたりしている。 | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|------|------|---|--------|---|
| 47 | | 服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている | (自己評価) | 各人の薬剤情報説明書を読み効能、投薬方法の把握を全職員が共有して支援している。 |
| | | | | |
| 48 | | 役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている | (自己評価) | 洗濯たたみ、食材の下ごしらえ、地域の商店へ食材の買出し、おはぎやさんへ嗜好品買い物の楽しみ、折り紙、俳句作り、韓国ドラマテレビ観賞、歌謡曲などの歌い、絵の作成、お参り、花観賞ドライブなどの支援がある |
| | | | | |
| 49 | 18 | 日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している | (自己評価) | 近くのスーパーへの買い物やドライブ、季節の移ろい観賞(紅葉、花見、イルミネーション)など、職員や家族さん同行の支援がある。 |
| | | | (外部評価) | |
| | | | | |
| 50 | | お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している | (自己評価) | 金銭保管は能力に応じた対応をしている。 |
| | | | | |
| 51 | | 電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている | (自己評価) | 視力のない利用者さんには職員が手紙代筆支援をしている。電話は、本人自らの時や、職員のワンギリ呼び出しで通話可能とし話される。 |
| | | | | |

自己評価及び外部評価表

| 自己評価 | 外部評価 | 項目 | 実践状況 | 次のステップに向けて期待したい内容 (外部評価のみ) |
|------|------|---|--|-------------------------------|
| 52 | 19 | 居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激（音、光、色、広さ、温度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている | <p>(自己評価)</p> <p>リビング兼食堂は皆一同集まれる場所。大きなテーブルを置き季節の花を生け利用者の写真や作品を飾っている。すぐ横からは包丁で刻む音、ご飯やおかずの炊けるにおいがある。</p> <p>(外部評価)</p> <p>お庭は、ボランティアの方が手入れをしてくださっており、電飾で飾られた木もあった。居間にはお花が生けられており、廊下には利用者が描かれた水彩画が飾られていた。ウッドデッキには、利用者が作った干し柿が吊るされてあった。天気の良い日はウッドデッキに出られる方もある。</p> | |
| 53 | | 共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている | <p>(自己評価)</p> <p>二人座りのソファで気のあった同志が話あったり居眠りしたりしている。</p> | |
| 54 | 20 | 居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている | <p>(自己評価)</p> <p>自分の思い出の品々が飾られている。(家族の写真・娘、孫、ひ孫)トロフィー、感謝状、賞状</p> <p>(外部評価)</p> <p>ご家族が描いた絵やご家族の写真を飾られている方がおられた。利用者の年代に、懐かしい筆笥等も置いてあった。入居当初はベッドを使用されていた方が安眠しにくいことが続き、職員で話し合い、たたみに布団を敷いて休むようにされ、ご本人が安眠するようになったような事例がある。</p> | |
| 55 | | 一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している | <p>(自己評価)</p> <p>ある利用者さんは自室入り口には表札として名前が花の絵と共にあり自分の居室を認識できるようになった。椅子にも名前添付で理解できている。</p> | |